

平成 17 年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

① 森林体験学習等における安全管理手法に関する調査

森林体験学習等の安全管理体制の充実を図り、森林環境教育活動の推進に資するため、前年度に実施した調査結果に基づき、森林体験学習等における安全管理の実態や指導者のための安全管理の項目等を取りまとめるとともに、安全管理チェックシートの参考例を作成。

委託者 林野庁（計画課）

調査期間 平成 17 年 9 月～平成 18 年 3 月

② 高尾山自然休養林等整備・活用方策調査

高尾山自然休養林等を魅力的なフィールドとして整備・活用するため、地元の有識者等の意見等を踏まえつつ、その施設整備、景観対策、安全対策、受益者負担、ソフト対策等に関する事項について調査・取りまとめを実施。

委託者 林野庁（関東森林管理局）

調査期間 平成 18 年 1 月～平成 18 年 3 月

③ 「レクリエーションの森」のホームページのコンテンツ作成

関東森林管理局管内の「レクリエーションの森」の安全対策情報を利用者に提供するとともに、こうした安全対策のホームページ掲載のモデルとするため、「レクリエーションの森」の利用上の注意事項等を取りまとめ、ホームページのコンテンツを作成。

委託者 林野庁（関東森林管理局）

調査期間 平成 18 年 1 月～平成 18 年 3 月

④ 知床における森林レクリエーション利用方策調査

知床国有林等の整備やリフレッシュ対策に資するため、地元の有識者等の意見等を踏まえつつ、施設の整備・運営、活用方策等について調査・取りまとめを実施。

委託者 林野庁（北海道森林管理局）

調査期間 平成 18 年 1 月～平成 18 年 3 月

⑤ 沼の台地区生活環境保全林機能強化計画調査外 1

生活環境保全林の機能を高めるための森林整備計画の策定等に関する調査・取りまとめを実施。

委託者 山形県森林協会

調査期間 平成17年12月～平成18年2月

⑥ 森林に関わる自然体験活動：指導者養成の教材整備(Ⅱ)

森林環境教育の推進に資するため、指導者を養成するための講習等に使用する教材等として「森林体験活動のガイド」を作成。

助成者 (社)国土緑化推進機構

事業期間 平成16年9月～平成17年8月

⑦ 「レクリエーションの森」リフレッシュ対策のPRパンフレット作成
国有林の「レクリエーションの森」のリフレッシュ対策を推進するためのPRパンフレットを作成。

購入者 林野庁(業務課)

作成期間 平成18年2月～平成18年3月

⑧ 研修教材「森林・林業体験の基礎」の作成

緑の雇用対策で実施される研修のための教材として作成。

購入者 全国森林組合連合会

作成期間 平成17年12月～平成18年1月

(2) その他の研究活動

当協会の事業活動に活かすため、次のような協議会等の研究活動に参加。

- ① 森林共生フォーラム
- ② 子ども樹木博士認定活動推進協議会
- ③ 巨樹・巨木保護中央協議会
- ④ 森林セラピー研究会
- ⑤ 全国森林インストラクター会
- ⑥ 自然体験活動推進協議会(NPO法人)
- ⑦ ウインターレジャーリーグ(NPO法人)

2 普及啓もう事業

(1) 機関誌の発行・配布

機関誌「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員等に配布。

No.215(2005年4月)～No.226(2006年3月)

(2) 全国研修会(第19回)の開催

開催時期 平成17年9月8～9日(木～金)

開催場所 愛知県：豊田市・瀬戸市・長久手町

参加人員 39人

研修内容 第1日(9月8日)

- ① トヨタ自動車「トヨタ会館」(豊田市)の視察
- ② トヨタ自動車「トヨタの森」(豊田市)の視察
 - ・里山学習館, エコの森ハウス, 各種の見本林・試験区等のモデル林等
 - ・専任のインタープリターによる説明・案内

第2日(9月9日)

「愛・地球博」(瀬戸市・長久手町)の視察
日本館, 愛知県館, 市民パビリオン, 森の自然学校, 里の自然学校, 森林体感ゾーン等

(3) 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

支部名	開催日	開催地	出席者
道央	17年7月11日	札幌市	松田理事長
旭川	17年3月2日	旭川市	松田理事長
北見	17年11月11日	北見市	(幹事会)
帯広	17年11月15日	釧路市	尾古専務理事
函館	17年8月30日	函館市	尾古専務理事
青森 (研修会)	17年7月28~29日	宮城県鳴子町 「リゾートパーク・オニコウベ」等	松田理事長
秋田 (研修会)	18年2月22~23日	上山市 蔵王スキー場等	松田理事長
前橋 (研修会)	17年8月30日 ----- 17年10月26~27日	前橋市 ----- 二本松市(講演, 現地視察等)	玉置森林教育部長
東京	17年7月7日	東京都江東区	尾古専務理事
長野	17年6月28日	長野市	松田理事長
名古屋	17年12月9日	名古屋市	松田理事長
大阪	17年10月26日	大阪市	宮本調査部長
四国	17年9月28日	高知市	松田理事長
九州	17年10月11日	熊本市	宮本調査部長
賛助会員 研修会	17年2月9日	東京(森林共生フォーラム「研究会」への参加)	

(4) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究，情報の収集・提供，研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として，研究会や現地研修会の開催等の活動を支援。

(5) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに，情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として，①機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行，②実施機関や活動計画等の登録，③実施団体リーダー交流会の開催，④子ども樹木博士認定証や樹木の説明教材「樹木ガイド」の提供，⑤インストラクターの紹介等の活動を支援。

(6) 巨樹・巨木保護運動への支援

国有林野内の巨樹・巨木の保護に資することを目的とする「巨樹・巨木保護中央協議会」の事務局として，情報連絡，普及広報，保護基金造成への協力等の活動を支援。

(7) 森林セラピー研究会活動への支援

産学官の連携により健康増進に向けた森林の活用，森林療法効果の医学的な課題の解明と国民への普及等を図ることを目的とする「森林セラピー研究会」の事務局の一員として，森林療法に関する普及啓発等の活動を支援。

(8) 森林倶楽部への協力

全国の森林管理局が主催する森林倶楽部の円滑な推進に協力するため，アウトドア保険の引き受けに協力。

北海道森林管理局ほか4局（主催回数17回，加入者1,064人）

(9) 他団体主催行事への後援等

① 第16回 みどりの感謝祭・平成17年度森林の市
平成17年4月29～30日（日比谷公園）

② エコ・グリーンテック2005
平成17年5月25～27日（東京ビッグサイト）

③ ウィンターリゾート2006
平成17年11月11～13日（池袋サンシャインシティ）

- ④ 第3回日比谷公園ガーデニングショウ 2005
平成17年10月14～22日（日比谷公園）
- ⑤ 森林と人をつなぐ集い（山形県森林インストラクター協議会等）
平成17年11月3日（山形市）

3 情報の収集・提供（機関誌）

- (1) 森林レクリエーション活動に関する事例紹介
- (2) 森林環境教育・健康に関する情報
- (3) 森林・林業に関する行政等の情報
- (4) ウインターレジャーに関する情報
- (5) 当協会に関する情報

4 第18回森林レクリエーション地域美化活動コンクールの実施

都道府県や当協会支部を通じて、森林レクリエーション地域において積極的に美化活動を行っている学校又は地域グループ、職場グループ等のボランティア団体等を公募（締め切りは平成18年2月末）。応募総数33団体について審査委員会による審査の結果、次の受賞団体を決定。

- 農林水産大臣賞 東京都八王子市 蘗（ひこばえ）
- 林野庁長官賞 福島県相馬市 松川浦県立自然公園清掃協議会
静岡県熱海市 熱海市立小嵐中学校緑の少年団
- 全国森林レクリエーション協会会長賞 宮城県丸森町 旭ヶ丘緑の少年団
新潟県分水町 里山仕事隊
群馬県みなかみ町 森林塾青水
大分県玖珠町 つのむれ会

5 平成17年度森林インストラクター資格認定事業

受験申込者数は1,031人（前年度1,155人）、合格者数は259人（同249人）で、平成3年度からの合格者数の累計は2,402人。なお、森林インストラクターの資格試験並びに養成講習については、平成17年度から、いわゆる環境教育推進法に基づく「人材認定等事業」として農林水産大臣並びに環境大臣の登録を受けて実施。

平成17年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内書の配布開始（平成 17 年 2 月 1 日）
- ② 森林インストラクター養成講習の募集開始（平成 17 年 4 月 1 日）
- ③ 森林インストラクター養成講習の実施

区分	科目	期間	日数	場所	受講者数
科目別講習	森 林	5. 21～5. 23	3	東京・石垣記念ホール	172 人
	林 業	6. 4～6. 6	3	東京・石垣記念ホール	159 人
	野外活動等	6. 18～6. 19	2	東京・石垣記念ホール	170 人
全科目講習	4 科 目	8. 13～8. 20	8	東京・石垣記念ホール等	139 人

- ④ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9 月 11 日	札幌市	札幌市教育文化会館	59 人
	東京都	青山学院大学	630 人
	東大阪市	大阪商業大学	219 人
	高知市	高知城ホール	37 人
	福岡市	アクロス福岡	85 人

- ⑤ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11 月 12～13 日	東京都	三会堂ビル石垣記念ホール	259 人

- ⑥ 合格者の審査・決定（平成 17 年 12 月 1 日） 合格者 259 人
- ⑦ 合格者の公表・登録開始（平成 17 年 12 月 12 日）

6 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、平成 13 年度から森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。講習会の修了者を森林活動ガイドとして認定。（申請により自然体験活動推進協議会（CONE）の「CONE リーダー」としても登録）。

平成 17 年度の実施状況は次のとおり。

(1) 森林活動ガイド養成講習会

当協会が主催し、都道府県等の関係団体の理解と協力の下に実施。

「森林活動ガイド養成講習会 in 山梨」

平成 17 年 4 月 15～17 日（山梨県・武田の杜） 認定者 42 人

(2) 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

東京（三会堂ビル石垣記念ホール等）で開催している森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容も盛り込んで実施。

- ① 平成 17 年 5 月 21 日～6 月 19 日（うち 8 日間） 認定者 131 人
- ② 平成 17 年 8 月 13 日～20 日 認定者 136 人

(3) 他団体との連携による講習会

自然体験活動推進協議会の指導者養成団体として、他団体と連携して CONE リーダー（森林活動ガイド）を養成（登録等を実施）。

- ① 高知県森と緑の会（高知県土佐山田町）
平成 18 年 5 月 8 日～平成 18 年 2 月 12 日（うち 8 日間） 認定者 19 人
- ② 林野庁森林技術総合研修所（八王子市）
平成 17 年 11 月 28 日～12 月 2 日 認定者 36 人

7 陳情・要望等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。また、国有林の「レクリエーションの森」のリフレッシュ対策について周知を図るとともに、これの推進にかかる調査等を実施。

8 会員組織の状況

平成 17 年度における会員数の異動状況

区 分	平成 16 年度末	加 入	退 会 等	平成 17 年度末
会 員	390	4	60	334
賛助会員	34	1	3	32
合 計	424	5	63	366

(注) 退会等には、平成 17 年度の市町村合併等に伴う減(49)を含む。